

地域活性化伝道師プロフィール

分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	◎	農・林・水産業	
	地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	◎
	地域コミュニティ・集落再生		環境	
	地域交通・情報通信		まちづくり	○
ふりがな		はただ ちづる		
氏名		畠田 千鶴		
所属	名称	一般財団法人 地域活性化センター		
	役職	情報・広報プロモーション課 メディアマーケティング マネージャー		
連絡	住所 (職場)	〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4日本橋プラザビル13階		
	連絡先	e-mail	hatada[アットマーク]jcrd.jp	
		TEL 03-5202-6137	FAX -	
	連絡方法	E-Mailをお願いします		
略歴	<p>【学歴・資格】</p> <p>2010 年 早稲田大学大学院公共経営研究科修了、公共経営修士(専門職)取得</p> <p>2010 年 国会議員政策担当秘書資格取得</p> <p>【職歴】</p> <p>1985 年～1995 年 地域活性化センター入職 「ふるさと創生1億円事業」調査 「全国地域リーダー養成塾」1期から 6 期まで担当</p> <p>1995 年～2011 年 ふるさと情報プラザ(有楽町)</p> <p>2011 年～2025 年 月刊「地域づくり」編集担当参事(2014 年～副編集長)</p> <p>2015 年～2025 年 広報室長、一般社団法人 移住・交流推進機構(JOIN)総括参事(兼務)</p> <p>2015 年～広報室長、情報・広報プロモーション課メディアマーケティング マネージャーに就任</p> <p>2025 年 公益社団法人 ふるさと回帰・移住交流推進機構 参事 (兼務)</p> <p>総務省 移住・交流情報ガーデン 業務管理者 (兼務)</p>			
著作・論文等	<p>・「地域おこし協力隊の強化書－12人の奮闘から学ぶ－」(執筆、監修 ビジネス社 2022 年)</p> <p>・「地域から公共政策を考える－現場の実践知をいかした課題解決－」(共著、早稲田大学出版部 2022 年)ほか</p>			
取組概要	<p>■活動テーマ 地域活性化全般、アンテナショップ、地域ブランディング、地域プロモーション</p> <p>■主な活動</p>			



※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールを送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<p>【講演、講師、アドバイザー、委員】官公庁、地方自治体、大学、民間企業、経済団体ほか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TikTok「ショートムービーが社会に与える影響と、公的セクターにおける活用について」2023 年 ・日本技術士協会「コロナを経た今後に地域活性化の展望と課題」2024 年 ・日本印刷技術協会「自治体プロモーション事業の動向」2024 年 ・秋田県「アンテナショップあり方検討会」委員、「店舗講習会」アドバイザー2022 年度～ ・滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」のあり方検討会委員 2024 年～2025 年 ・富山県富山市「シティプロモーション推進指針策定有識者会議」委員 2023 年度～ ・福島県大熊町、京都府京丹後の若手起業家育成プログラム」評価委員 2023 年～ ・シティプロモーションアワード 審査委員 2021 年～ ・海外（JICA等国際機関を通じて約 70 カ国）で日本の地域ブランディング研修講師（毎年数件）
メッセージ	<p>地域資源の掘り起こしとプロモーションは、地域の未来をつくるうえで非常に重要です。</p> <p>地元の人にとっては「見慣れた風景や習慣」でも、外から訪れる人には新鮮に映ることがあります。食、自然、文化、歴史、そして人とのコミュニケーション——そうした日常の中にこそ、地域の魅力と可能性が隠されています。</p> <p>イノベーションは、こうした気づきから生まれます。</p> <p>そして、そこから育った地域ブランドを、国内外へ発信することは夢ではありません。</p> <p>わたしたちの町の魅力を、もっと多くの人に届けていきましょう。</p>
関連ホームページ	https://www.jcrd.jp/
活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。